

ECOで暮らす学校犬

いろいろな場面で学生たちのパートナーとして活躍している犬たちを紹介します。



みかん
トイ・プードル
人懐っこくて甘えん坊



ゆず
トイ・プードル
触られることが大好き



はっさく
トイ・プードル
いつも元気に走り回る



いよかん
トイ・プードル
なでられることが好き



こと
日本スピッツ
とにかく食いしん坊さん



銀
ヨークシャー・テリア
寝びねがとっても得意



らら
シーズー
頑固でツンデレな女の子



しま
ビーグル
元気いっぱい おやつ大好き



椿
トイ・プードル
とっても活発 おもちゃ大好き



えんじゅ
トイ・プードル
アジリティ競技ならおまかせ



チップ
トイ・プードル
追いかけてこ大好き



デール
トイ・プードル
普段はのんびり 走るの速い



あんこ
ラブラドル・レトリバー
少し落ち着きがないけど元気



くろたま
ラブラドル・レトリバー
ちょっと困った顔が可愛い



ごま
ラブラドル・レトリバー
喜びを全身で表現しちゃう



向日葵
トイ・プードル
『ちょうだい』が得意



まる
ミックス
とっても足が速くて活発



野田雪男
トイ・プードル
とってもフレンドリー



ぼんず
トイ・プードル
ちょっと臆病 遊ぶの大好き



ベティ
キャバリアキングチャールズスパニエル
常にテンションが高い



レオ
キャバリアキングチャールズスパニエル
クリクリおめががキュート



双葉
ボーダーコリー
食べ物とおもちゃが大好き



くるみ
パピヨン
少しビビりな甘えん坊さん



ジジ
ワイヤーダックス
ヘルニアのハバリをがんばり中



学校内でも
学生たちが手書きで
紹介しています！

他にもたくさんのお学校犬がいるよ！



ECO

PRESS

11 2019.7

わたしの、素敵な担当犬。



- 担当犬制度とは・担当犬制度のメリット
- 担当犬と学ぶ在校生 interview
- ECOで暮らす学校犬



MY BEST PARTNER!

いっしょに楽しんで、いっしょに学ぶ、エコの担当犬制度。

人懐っこい表情で駆けよってくるトコロも、真剣にトレーニングするトコロも、少し甘えん坊なトコロも、ぜんぶ大好きな最高のパートナー。いつも一緒にいられるから、どんな場面だって分かち合える。



「担当犬制度」とは?

学生一人ひとりに1頭以上の担当犬がついて、学校生活を一緒に過ごすことのできる制度。たくさんの学校犬がいる、エコだからこそできる特長です!動物看護師専攻は健康管理、ペットリマー専攻は美容、ドッグトレーナー専攻はしつけの観点から犬と関わることで、担当犬と学びながら一緒に成長していきます。

学生宅にホームステイ!?



担当犬を家に連れて帰って、絆を深めている学生もたくさんいます!

担当犬制度のメリット ①

一頭一頭と深く関わるから、犬への理解を深められる。



担当犬とずっと一緒に関わるから、些細な変化にも気づくことができ、その度に必要な対応を学んでいくことができます。小型犬や大型犬による違い、犬種の特徴や性格の違いを捉え、お世話の方法を自ら探究。犬を飼ったことのない学生でも、飼い主さんの気持ちを理解するきっかけにつながります。



担当犬制度のメリット ②

自分なりに挑戦できて技術が高められる。

日々の実習での学びはもちろん、担当犬にあったトリミングや体調管理・覚えさせたいトレーニングを、自分なりに工夫して挑戦することができます。授業で学んだことを活かして、新しい技術を担当犬と共に学び、共に成長していける環境があります。



担当犬制度のメリット ③

他の専攻と協力して、他職種を学べる。

動物看護師専攻・ペットリマー専攻・ドッグトレーナー専攻の学生が、一頭の犬に対して健康管理・美容・しつけの観点でそれぞれの分野を担当。一人では分からないことがあれば、専攻を越えてすぐに周り協力して解決できるから安心です。



担当犬制度のメリット ④

絆が生まれ、学校生活が楽しくなる

まるで本当に自分のペットのように担当犬と一緒に過ごす毎日。教室で一緒に勉強したり、隣の公園でお散歩したり。様々な学校犬はもちろん、自分の担当犬に癒されて共に楽しみながら、犬の気持ちを理解するための大切な時間を過ごします。



翔太×あんこ

この子となら、一緒に成長できる。

在校生 ドッグトレーナー専攻

渡部 翔太さん

恵庭南高校出身

入学して最初に会った瞬間に、黒ラブ3兄弟(くろまめ、ごま、あんこ)の中で一番かわいいと思っていたので、自分の担当犬になった時はすごくうれしかったです。

エコの担当犬制度があったおかげで、あんこの少し臆病だけどやんちゃなトコロとかの性格をしっかり理解して、犬の気持ちを深く考える機会が多くなりました。一緒に勉強して、大型犬ならではの扱い方を学べたりもできています。

それに、あんこは自分が入学する少し前にエコにやってきたばかりの学校犬。なので自分が最初の担当者なんです。この子となら、1からたくさんのことをトレーニングしながら、一緒にどんどん成長できると思っています。

ただどうしても黒ラブ3兄弟の中で、他の2匹と比べてしまうときがあります。くろまめやごまに技術が追いつかず、つらい時もありました。だけど、たくさん一緒に練習してようやくできたときには達成感をとても感じました。やっぱり



いつも仲良しな渡部さんとあんこ。日が経つごとに絆が深まっています。

りあんこは天才です(笑)。

冬休みには絆をさらに深めるため、あんこと一緒に自宅に1泊しました。あんこは意外と落ち着いていて、リラックスしてくれていたのが嬉しかったです。

9月には訓練の大会があるので、まずはそれに出場して、僕たちの成長を確かめたいです。あんこはまだ大会に出たことがないので、授業以外にも空いた時間を使ってトレーニングを頑張っています!



自然がたくさんある学校の周辺を散歩。あんこにとってワクワク楽しい時間。



長期休みは自宅と一緒に過ごすことも。渡部家でもリラックス。



他の学校犬ともみんな仲良く。大切な仲間と過ごしています。

担当犬

あんこ ラブラドル・レトリバー
入学後6月から担当。
黒ラブ3兄弟のうちの1匹。



黒ラブ3兄弟

ごま

あんこ

くろまめ

キミに出会えてよかった。

担当犬と学ぶ在校生 interview

彩音×ゆず

担当犬 ゆず

リモコンで操作できそうな尻尾がキュートなトイ・プードル。

学校に行く
ことが、さらに
楽しみになる。

在校生

動物看護師専攻

浜野 彩音さん

北海高校出身

ゆずはセラピー犬ということもあって、とにかく癒されます。大好きなゆずが担当犬なので、かわいいゆずに会いに行ける学校がさらに楽しくなりました。とっても大人しくていい子なんです!

学校では自分の担当としていつも一緒にいられるので、ささいな変化にも気付くようになりました。何かあればすぐに周囲に相談して処置を施していく流れを、担当犬と共に掴むことができます。

自宅に連れて帰ったときは、私以外にも家族のそばに寄り添って癒しを与えてくれるので、家族のみんなからもとても好かれています。驚いたのは、家の猫とも仲がいいこと。ゆずにスリスリして遊んだり、家族からもネコからも受け入れられて嬉しかったです。

そんなゆずも、実は最初はコミュニケーションがうまくいかないことが多かったんです。だけど、学校でいつも一緒にいたり、長期休みに連れて帰ったりしているうちに、いまではすっかり仲の良さが深まりました。これからも一緒に学校生活を過ごして、動物看護師専攻の学生として体調をチェックしながら、ゆずに健康に過ごしてもらいたいと思っています!



実習中もゆずのことが大好きな気持ちを隠せない彩音さん。



自宅で飼っている猫と一緒にお昼寝。誰とも仲良く寝ます。

担当犬

のだゆきお
野田雪男

トイ・プードル。
1年生の冬から担当。TV番組「熱烈!ホットサンド!」でTKOとサンドウィッチマンが来校して命名。



難しい毛質の雪男だから、トリミングの技術も上がります。

菜の花畑でまったりする雪男。ヘアスタイルを変えるとガラッと印象も変わります。



瑛菜×雪男

在校生

ペットリナー専攻

高崎 瑛菜さん

駒澤大学附属小牧高校出身

いつも一緒にいるから、技術も上がる。

担当犬制度がエコへの入学を決めたきっかけになりました。担当犬制度があると、その子とたくさん関わることができるし、自分なりのカットにも挑戦していけるからです。担当になった雪男は他のプードルの子と毛質が全然違ったので、ドライヤーでの乾かし方とかシャンプーの仕方とか、試行錯誤して合う方法を見つけていきました。はじめは時間がかかっていただけ、いまではスムーズに乾かせたり、早い時間で雪男を綺麗にしてあげることができています。雪男といつも一緒にいるおかげでトリミングの技術は確実に上がっていると感じるし、先生からも「雪男ができればほとんどのプードルは担当できる」と言われて、自信にもつながっています!

来年の2月には全国のエコの姉妹校6校が集まって行われるトリミング大会があるので、それに雪男と一緒に出て、最優秀賞を取ることが目標です。昨年度も北海道エコの先輩が最優秀賞を受賞したので、今年もとれるよう、雪男とトリミングの練習を頑張っています!

